

平成28年度の重点課題

- 全校
多くの学年で「長座体前屈」、「立ち幅跳び」に課題があった。
- 学年
2年生と6年生は、多くの種目で平均を下回っていた。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 柔軟性を高める為に、立位体前屈のチャレンジコーナーを設置し、意欲付けを図った。また、朝の時間に柔軟運動に取り組んだ。
- 跳躍力を高める為に、様々な技を載せた検定カードを作り、跳躍の運動をする機会を増やす。また、外部講師を招聘し、跳び方の専門的な指導を受けた。
- ドッジボール大会やなわとび大会などの体育的行事を引き続き行い、児童が運動に親しみながら体力向上できるようにした。

平成29年度新体力テストの結果(県平均値(平成28年度)・全国平均値(平成27年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.64	14.48	27.96	25.32	15.52	11.40	108.88	8.68	32.04	第1学年	10.84	11.53	28.58	23.42	16.00	12.24	100.84	5.79	30.37
第2学年	11.85	16.77	27.27	35.42	38.77	10.18	131.92	15.08	43.04	第2学年	12.54	14.58	31.42	32.25	26.25	10.36	121.63	8.83	42.67
第3学年	11.78	17.37	29.26	34.08	28.13	10.17	134.70	15.98	42.29	第3学年	12.15	19.10	31.40	32.95	22.55	10.41	136.80	11.20	45.75
第4学年	17.07	19.16	30.67	41.41	44.28	9.67	150.57	22.53	52.21	第4学年	16.29	20.09	33.90	38.96	36.22	9.77	141.83	13.21	53.48
第5学年	17.68	20.42	33.29	46.26	58.03	9.19	158.39	26.90	57.68	第5学年	16.83	21.83	38.00	45.96	54.25	9.11	156.71	16.79	62.58
第6学年	23.07	25.62	41.23	49.38	68.50	8.82	173.31	27.79	65.10	第6学年	22.70	23.35	45.30	43.40	57.55	9.27	168.90	20.40	67.30

県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果(県平均値(平成29年度)・全国平均値(平成28年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.64	14.48	27.96	25.32	15.52	11.40	108.88	8.68	32.04	第1学年	10.84	11.53	28.58	23.42	16.00	12.24	100.84	5.79	30.37
第2学年	11.85	16.77	27.27	35.42	38.77	10.18	131.92	15.08	43.04	第2学年	12.54	14.58	31.42	32.25	26.25	10.36	121.63	8.83	42.67
第3学年	11.78	17.37	29.26	34.08	28.13	10.17	134.70	15.98	42.29	第3学年	12.15	19.10	31.40	32.95	22.55	10.41	136.80	11.20	45.75
第4学年	17.07	19.16	30.67	41.41	44.28	9.67	150.57	22.53	52.21	第4学年	16.29	20.09	33.90	38.96	36.22	9.77	141.83	13.21	53.48
第5学年	17.68	20.42	33.29	46.26	58.03	9.19	158.39	26.90	57.68	第5学年	16.83	21.83	38.00	45.96	54.25	9.11	156.71	16.79	62.58
第6学年	23.07	25.62	41.23	49.38	68.50	8.82	173.31	27.79	65.10	第6学年	22.70	23.35	45.30	43.40	57.55	9.27	168.90	20.40	67.30

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 1年生・3年生は、県平均値かつ全国平均値を下回る種目が多い。
- 「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値を下回る学年が多い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 職員で研修を行い、体力向上に向けた取組を共有し、各担当が課題意識を持ち、課題に応じた運動を体育の授業に取り入れる。
- 柔軟性を高める為に、朝の時間に放送を流し、全校で柔軟運動に取り組む。また、立位体前屈のチャレンジコーナーが継続的に活用されるように、記録を掲示するなどして意欲付けを図る。
- 全体的な体力向上を目指して、遊具を活用したサーキットトレーニングを考え、体育の準備時間などで取り組む。

平成30年度の目標値

- 「長座体前屈」が全国・県平均値以上である学年(男女別)を4つ以上増やす。
- 総合評価がD・Eの児童の割合を5パーセント減らす(平成29年度は18.8パーセント)。
- 体力・運動能力検査における全国平均を上回る種目数70種目以上にする(平成29年度は65種目)。